

(様式 1)

令和 4 年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
富山県富岩運河環水公園 都市計画課

2 施設所在地
富山市湊入船町

3 施設設置年度
平成 9 年度

4 設置目的
とやま都市 M I R A I 計画のシンボルゾーンとして、水辺空間の豊かさを大切にしながら整備された親水文化公園

5 施設概要
敷地面積：9.8ha
主な施設
・展望塔：鉄骨鉄筋コンクリート 2 棟 121㎡、高さ20m
・泉と滝の広場：鉄筋コンクリート 775㎡
・野鳥観察舎：鉄筋コンクリート平屋 55㎡
・野外劇場：鉄筋コンクリート 122㎡ 観客席660
・立体駐車場：鉄筋コンクリート 964㎡ 73台

6 指定管理者
公益財団法人富山県民福祉公園

7 指定期間
5 年
令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日

8 利用者数及び利用（使用）料金収入の状況

(1) 利用者数（人）

H30	R1	R2	R3	R4
2,130,000	1,649,000	1,003,000	1,196,000	1,617,000

(2) 利用（使用）料金収入（千円）

H30	R1	R2	R3	R4
2,075	1,259	708	857	1,445

(3) 利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）

H30	R1	R2	R3	R4
552	833	1,588	1,588	1,588

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

- ・利用者数は令和3年度比135.2% (421, 000人増)、有料公園施設の料金収入は令和3年度比168.6% (588千円増)となった。
- ・新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことにより、県外や外国からの観光客が来園するようになり、利用者数が急増した。
- ・令和5年度は、あいの風リレーマラソンの復活、県立美術館の「金曜ロードショーとジブリ展」などの新規イベント開催などによって、利用者増加が見込まれる。

(2) サービス向上に向けた取組み

- ・TVの撮影等の希望を積極的に受け入れるとともに、ホームページやデジタルサイネージ(展望塔内に設置)でイベント情報をタイムリーに発信した。
- ・TOYAMA Free Wi-Fiの設置に協力し、来園者の利便性向上に努めた。
- ・職員2名を常駐させ、迅速な対応ができる体制を整備した。
- ・令和3年度より、富山市が運行するグリーンスローモビリティのプロムナードまでの乗り入れに協力している。
- ・イベント主催者等の要望に応じ、現場立会いは早朝から夜間まで柔軟に対応し、新規イベントも円滑に開催されるよう丁寧に対応した。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

- ・公園パンフレットを新規オープンした富山駅前のホテルに持参し、認知度向上を図った。
- ・立体駐車場案内を掲示、配布した。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	利用者アンケート (5/13、8/27、10/14、12/10)
回答者数	341名
結果	利用満足度：満足61%、やや満足22%、普通10%、やや不満0%、不満0%、無回答7%
結果を踏まえた改善事項	お花見期間、GW、夏休みには駐車場に誘導員2名配置しているが、さらに公園職員も応援に入って混雑緩和を図った。

② その他利用者の声を反映させる取組み

- ・ご意見箱を設置している。
- ・ホームページに公園への感想要望等問合せ画面を設置している。

③ 主な苦情と対応

- ・お花見期間中に道路が渋滞している。⇒誘導員2名に加え、職員も応援に入り、道路で並ばないよう入口を規制した。
- ・イベントの音がうるさい。⇒主催者に音量を下げてください。
- ・省エネが呼びかけられているのに、夜遅くまでライトアップしている。⇒終了時間を22時から21時に短縮した。
- ・職員が人ごみの中を自転車に乗っている。⇒歩行者の多いスタバ周辺～野外劇場にかけては自転車を降りて押して通るようにした。

(5) 個人情報保護の取組み

・個人情報に関するプライバシーポリシーを定め、職員に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

・毎月第3日曜日の「環水公園の日」イベントにおいて、富山県民福祉公園、富山県白水カヌークラブ、富岩運河かたりべの会と連携して、カヌー体験教室と環水公園ガイドを定例イベントとして実施した。
・地元中学生2名を「14歳の挑戦」として受け入れ、除草や清掃活動を実施した。

(7) 施設・設備の維持管理

適切に維持管理を行っている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

非常時の緊急連絡網、非常管理マニュアルを作成するなど、適切に危機管理・安全管理に取り組んでいる。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有/無	回数(有の場合)
有	12
有	6
無	-
無	-

【トラブルの具体的内容と対応】

-

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

・新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことにより、長期間にわたる新たなイベント等も開催されたが、関係者と連絡調整を行い円滑なイベント運営に協力するなど、利用促進と利便性の向上に努めていることが認められる。引き続き、主催者と連絡を密に取るなどにより、トラブルや事故などの未然防止に努めてもらいたい。
・駐車場の混雑について、利用者や近隣住民の苦情が寄せられることから、不正駐車防止を図るとともに、公共交通機関や周辺駐車場の利用案内等に努めてもらいたい。
・引き続き適切な維持管理に努めるとともに、利用促進やサービス向上に向けた一層の取り組みを期待したい。